

令和4年度第6回「ぬくもりの里伊勢宮」運営推進会議

日 時：令和5年3月14日（火）14時～
場 所：ぬもりの里伊勢宮 地域交流室

1 施設の利用状況について

| | | | | | |
|------|-------|----|---------------|------|---------------|
| ・稼働率 | 1月 | 特養 | 93.66% | ショート | 74.84% |
| | 2月 | 特養 | 99.26% | ショート | 79.29% |
| | 2か月平均 | 特養 | <u>96.46%</u> | ショート | <u>77.07%</u> |
| (参考) | 3年度同期 | 特養 | 98.44% | ショート | 76.56% |

特養は、1月は3名の退所がありましたが、月内に2名の入所があったため、稼働率はそれほど落ち込むことはありませんでした。2月は、退所もなく、1名の入所があったため、満床となりました。現在も29床満床を維持できています。

ショートステイは、12月に特養入居者に2名の新型コロナ感染者が出て、ショートステイを閉鎖したため、かなり稼働率が落ち込みました。しかし、1月、2月は通常業務に戻り、前年並みに稼働率も回復しました。

現在は、通常で運営していますので、引き続き地域の皆様に気軽に利用していただきたいと考えております。

2 人事異動について

- ・変更なし。

3 行事・研修等の状況について

- ・1月17日 第5回運営推進会議（書面報告）
- ・1月23、26日 リーダー主催研修（介護記録の書き方）
- ・3月10、13日 " (介護の適切な声掛け等)
- ・3月14日 第6回運営推進会議
- ・2月、3月 担当ユニットによるアクティビティ

4 その他

- ・新型コロナウイルス感染関係について

2月は、入居者、利用者及び職員についても、コロナ感染者はいませんでした。最近では、全国的にも大分落ち着いた状況となっていますが、感染対策については引き続き万全を期しております。また、感染対策のため、引き続き、面会はガラス越し面会を実施しております。面会は、感染状況を勘案しながら、臨機応変に対応していきます。

- ・ 令和 5 年度年間事業計画及び年間施設計画について

令和 5 年度年間事業計画及び年間施設計画を作成しましたので、来年度は、当該計画に沿って事業を実施していきます。

コロナ感染についても、大分沈静化してきましたので、今後、外出や地域行事の参加など積極的に行っていきたいと考えています。

- ・ 令和 5 年度運営推進会議出席の依頼について
(別添、依頼文のとおり)

- 令和 5 年度運営推進会議開催予定日
(年間 6 回、奇数月第 3 火曜日)

5 月 16 日、7 月 18 日、9 月 19 日、11 月 21 日、1 月 16 日、3 月 19 日

- ・ 令和 4 年度運営推進会議実施状況

施設にて実施 (3 回) 7 月 19 日、11 月 15 日、3 月 14 日

書面にて実施 (3 回) 5 月 17 日、9 月 20 日、1 月 17 日

小林伊勢宮区長

- ・ 来年度は、夏祭りや運動会など各種行事も行う予定ですので、積極的な参加をお願いします。
→ 可能であれば、参加したい。
- ・ できれば、施設を含めた避難訓練を区としても行いたい。
→ ぜひお願いしたい。

寺澤民生児童委員

- ・ コロナ禍の中、いろいろレクレーションを実施してもらいありがたい。コロナの影響で、認知症が進んだとかの影響はあったか。
→ 施設では、特に影響はなかった。ショートについても同様。
- ・ ここ最近、職員が辞めた人もおらず、人間関係が素晴らしいことだと思います。
→ 介護に限らず、どこの職場も同様だと思いますが、小さいいざこざは全くないわけではありませんが、問題があった場合は、研修等を行うなど速やかな対応を心がけ、風通しの良い職場となるよう努めています。

小林ケアプランセンター管理者

- ・機能訓練士1名、常勤で設置しているのか。個別機能訓練を行っているのか。
→ 1名いる。特養では、個別機能訓練を行っている。加算も取っている。
- ・ショート機能訓練加算も取っているのか。
→ 個別加算は取っていない。体制加算は取っている。
- ・年末に2名がご逝去されたとのことだが、看取りの状況は。
→ 食事がとれなくなってくる。看取りの見極めが難しい。嘱託医師の助言をいただいたりしながら対応している。
- ・最後は老衰ですか。加算も取っているのか。
→ はい。最後の3日前ぐらいは、食事もしていた。医師の話では、食事にしても無理に食べさせなくてもよい。過剰な介護は、かえって本人を苦しませることにもなる場合があるとのこと。自然に任せることが大事。
最後に、本人や家族に感謝されることも多々あり、そういった場合は介護の仕事に誇りを感じることもできる。

矢口地域包括センター職員

- ・各種施設の間い合わせが多い。施設の特徴があれば、積極的に情報発信してほしい。
→ 法人でホームページがあり、情報発信も行っている。今後も積極的に発信していきたい。
- ・嘱託医の堀越医師とは、データの共有はあるのか。
→ オンラインのようなデータ共有はないが、FAXなどで、情報のやり取りは行っている。月2回の往診でも情報共有は行っている。